

市長記者会見

期 日：令和7年5月12日（月）

時 間：午前10時

会 場：第二庁舎 301 会議室

内容

1 合併20周年記念事業

「日本将棋連盟 ^{はぶ}羽生 ^{よしはる}善治 九段 講演会」を開催

・・・・・・・・・・【生涯学習課】

2 子どもたちのより良い教育環境のために しただの郷学園で懇談会を開催

・・・・・・・・・・【教育総務課】

3 コラボマルシェがリニューアル 定期市を盛り上げる新たなイベント

「アニマート」のロゴとキャッチコピーを募集

・・・・・・・・・・【営業戦略室】

4 お祭り気分を盛り上げる 三条祭りで「子ども祭り化粧」をサービス

・・・・・・・・・・【生涯学習課】

5 米、果物を返礼品とする寄附件数が過去最高

令和6年度ふるさと三条応援寄附金の状況

・・・・・・・・・・【営業戦略室】

6 可憐なヒメサユリを楽しみながらトレッキングも

「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催

・・・・・・・・・・【営業戦略室】

7 三条市の職人が能舞台を作り上げ五葉松と焚火台で演出

三条市合併20周年記念事業 三條 ^{たきぎ}新 芸能祭（狂言と三条芸能）編

・・・・・・・・・・【生涯学習課】

合併20周年記念事業
「日本将棋連盟 羽生 善治 九段 講演会」を開催

合併20周年を記念し、日本将棋連盟 羽生 善治 九段を講師に迎え、講演会を開催します。羽生 善治 九段は、過去に三条市で開催された竜王戦で対局され、三条市在住の駒師 大竹 竹風（日出男）さん作の将棋駒「竹風駒」を愛用されています。

【本件のポイント】

- 合併20周年を記念し、三条市にゆかりがある日本将棋連盟 羽生 善治 九段を講師に迎え、講演会を開催

【本件の概要】

- 1 と き 7月5日（土）午後2時～3時30分
- 2 と ころ 三条市立大学 共和松井ホール
- 3 定 員 300人 ※定員を超える場合は抽選
- 4 対 象 三条市在住の方
- 5 申込方法

6月6日（金）午後5時必着で、三条市市民部生涯学習課宛てに往復はがきで申し込みください。

※詳細は、ホームページを御覧ください。



ホームページ

【問合せ】 三条市市民部 生涯学習課 生涯学習推進係 熊倉、泉田

電話：0256-47-0048

子どもたちのより良い教育環境のために
しただの郷学園で懇談会を開催

三条市教育委員会は、「三条市未来の学校検討委員会」から、しただの郷学園について、児童数の減少が著しく、小学校の統廃合の検討を開始する必要があるとの提言をいただきました。この度、しただの郷学園で懇談会を開催し、小学校の統廃合の検討を開始します。

【本件のポイント】

- 三条市教育委員会が、三条市未来の学校検討委員会からの提言を受け、将来を見据えたしただの郷学園の小学校の在り方について意見を聴取する懇談会を開催

【本件の概要】

1 とき・ところ

- (1) 5月21日（水）・長沢小学校 体育館
- (2) 6月13日（金）・笹岡小学校 体育館
- (3) 6月17日（火）・大浦小学校 体育館
- (4) 6月19日（木）・森町小学校 体育館
- (5) 6月20日（金）・飯田小学校 体育館

※ いずれも午後7時開始です。

2 参加方法

申込みは不要です。直接会場にお越しください。

お子様も一緒に参加いただけます。保育ルームも設置しますが、定員に限りがあります。

■三条市未来の学校検討委員会

三条市教育委員会が令和6年度に設置した合議体で、小学校の児童数が減少する中で、更なる減少を見据えた将来の学校の在り方を総合的に検討し、提言書を取りまとめ、教育委員会に示されました。教育委員会は、提言を尊重し、今後も議論を深めていくとともに、3年ごとを目処に将来の小学校の在り方を協議する合議体を設置し検討していくこととしています。

子どもたちの
より良い
教育環境のために



ただの郷学園 懇談会

小学校の児童数が減少する中、ただの郷学園で小学校の具体的な統廃合の在り方について検討を開始します。まずは、皆様の御意見をお聴かせください。

時間 午後7時から

予約なし
でOK!

どの会場
でもOK!

子どもと
一緒に参加
OK!

※保育ルームあり
(小学校2年生まで)



5/21
(水)

長沢小学校
体育館

6/13
(金)

笹岡小学校
体育館

6/17
(火)

大浦小学校
体育館

6/19
(木)

森町小学校
体育館

6/20
(金)

飯田小学校
体育館

令和7年5月12日

**コラボマルシェがリニューアル 定期市を盛り上げる新たなイベント」
「アニマート」のロゴとキャッチコピーを募集**

定期市に三条マルシェの出店者有志が参加していた「定期市×三条マルシェ」（通称：コラボマルシェ）が、三条マルシェ未出店でも定期市に出店できる形にリニューアルします。イタリア語で「元気な、活発な、生き生きとした」を意味する新イベント「アニマート」のスタートに当たり、ロゴとキャッチコピーを募集します。

【本件のポイント】

- 定期市×三条マルシェ（通称：コラボマルシェ）を、三条マルシェ未出店でも定期市に出店できる新イベント「アニマート」にリニューアル
- 「アニマート」のロゴ、キャッチコピーを募集

【本件の概要】

1 変更点

(1) 開催形態

これまでは、三条マルシェに出店経験がある有志が出店していましたが、リニューアル後は三条マルシェに未出店でも出店できるようになります。

(2) 名称

「定期市×三条マルシェ」（通称：コラボマルシェ）から「アニマート」になります。アニマートとは、イタリア語で「元気な、活発な、生き生きとした」という意味です。

(3) その他

伝統ある定期市をさらに盛り上げるため、市民の台所としてだけでなく、三条市の観光コンテンツの一つとして、市内外の来場者にも楽しんでいただけるようなイベントを実施する予定です。

2 開催日（出店申込締切日）

(1) 中央市場（元町 1012-2）

- ア 7月12日（土）（6月20日（金））
- イ 8月12日（火）（7月22日（火））
- ウ 9月27日（土）（9月5日（金））
- エ 11月22日（土）（10月31日（金））

(2) 四日町市場（四日町12）

- ア 5月25日（日）（5月2日（金））

イ 6月15日(日)(5月23日(金))
ウ 10月25日(土)(10月3日(金))

3 開催時間 午前6時30分～11時

4 申込方法

6月開催以降の出店を募集中です。希望される方は問い合わせください。
※先着順(問合先:営業戦略室観光係 電話:0256-34-5605)

5 ロゴ・キャッチコピー募集

アニマートのイメージに合うロゴとキャッチコピーを広く募集します。
公募要領は別紙のとおりです。



【問合せ】三条市経済部 営業戦略室 観光係 安中

電話:0256-34-5605

定期市アニマート ロゴマーク・キャッチコピー 公募要領

1 アニマート開催経緯・コンセプト

三条市は、これまで二・七、五・十の定期市を開設し、買い物場を提供し、市民生活を支えてきました。

しかし、時代は移り変わり、スーパーマーケットはもとよりネット通販も一般的なものとなり、わざわざ定期市に足を運ばなくても買い物ができるようになりました。人々がどんどん便利なツールを使って買い物を済ませ、定期市が日常から離れるようになるにつれ、出店者も出店を続けることが難しくなってきました。

一方で、市場は観光の側面を持ち始めています。地場の農産物や特産品を購入できることや生産者などと直接会話ができることが、地域を知る良いきっかけになるということから、旅行者にとっては観光コンテンツのひとつとして捉えられ、近年では外国人の利用客も見られます。

このように観光周遊ルートの一つとしての価値があることから、「600年以上続く市場文化を途絶えさせることなく守りたい」そんな思いから、市場を盛り上げる取組をできないか検討しました。ネット通販のような新たなツールを否定するのではなく、伝統的な市場文化に触れることで、よりこの地域について知ってもらうことが狙いです。スローフードの取組に近い考え方で、国・地域の文化や習慣を取り入れた定期市イベントを月1回程度開催します。

定期市のイベント開催は、これまで「定期市×三条マルシェ(通称：コラボマルシェ)」として開催してきましたが、上記を着想に、より「元気な、活発な、生き生きとした」市場としていくことを目標に進めていきたいと考えています。スローフードの発祥地イタリアに思いをはせ、イタリアの言葉で「アニマート(意味：元気な、活発な、生き生きとした)」を通称として実施し、市場により多くの方々に来場いただき、市場が元気に、生き生きと、活発になることを目指します。

三条市の定期市で開催されるイベント「アニマート」のロゴマークおよびキャッチコピーを以下の要領にて公募いたします。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

2 ロゴマーク制作の趣旨

ロゴマークおよびキャッチコピーは、アニマートの三条市内外への認知度の向上を目的とし、アニマートの統一イメージとなる新たなシンボルとして使用するために制作するものです。

想定される活用シーンとしては、以下のものがあります。

- ・三条市ホームページやチラシ等への掲載
- ・出店者の衣装、掲示物等への掲載
- ・出店者の販売商品、パッケージ等への掲載

定期市の詳細については、次の公式ホームページをご覧ください。

(<https://www.city.sanjo.niigata.jp/soshiki/keizaibu/eigyosenryakushitsu/kanko/627.html>)

3 応募資格

個人・法人、プロ・アマ、年齢、実績を問いません。

4 応募規定

- (1) 趣旨および活用イメージを踏まえ、①定期市の特徴や魅力を端的に表現できるもの、②目立つ、記憶に残るもの、③様々な用途・場面で活用しやすいものとして御提案ください。
- (2) ロゴマーク・キャッチコピーのいずれか一方または両方に応募いただけます。ただし、1人当たり応募できる作品数は、ロゴマーク・キャッチコピー各3作品までとします。
- (3) ロゴマークの制作は、手書き・デジタル不問です。カラーおよび単色の両方で表現できるものとして、上下を明記してください。また、2に示す活用シーンを想定し、3cm×3cm程度のサイズでも視認できるデザインとしてください。
- (4) 未発表かつオリジナルのものに限ります。AIで生成した作品は受け付けません。応募作品が応募者が創作したオリジナルの作品であり、既存作品と同一または類似するものではないことおよび第三者の著作権、商標権、意匠権その他の知的財産権等の一切の権利を侵害するものではないこと、ならびにそれらの違反があった場合には、その一切の責任を負うとともに三条市に一切の迷惑をかけないことを確約するものとします。
- (5) 応募者は、採用作品の著作権・使用权等一切の権利を、三条市に譲渡するものとします。また、応募者は三条市が行う採用作品への修正に対して著作者人格権を行使しないものとします。
- (6) 応募にかかる費用は、応募者の自己負担とします。

5 賞

応募作品のロゴマーク・キャッチコピーから各1点を選考のうえ、選ばれた方には市場の旬の商品をお贈りします。

- (1)ロゴマーク：1万円相当の商品
- (2)キャッチコピー：5千円相当の商品

6 応募方法

- (1) 作品の応募を希望する方は、応募フォームを作成し、(2)に沿って提出してください。
- (2) 提出方法

アニマートの開催日に市場に提出するか、メールで提出してください。

ア 市場で提出する場合

- ・ 受付日時：5月25日(日)、6月15日(日)開催の定期市アニマート
各日午前6時30分から午前11時まで
- ・ 受付場所：四日町市場(三条市四日町12)
- ・ 提出する物：出力した応募様式
- ・ その他：デジタルで作成されたロゴマークが採用となった場合には、最終的にデータも提出いただきます。

イ メール提出する場合

- ・ 受付期間：5月12日(日)から6月15日(日)まで
- ・ アドレス：eigy@city.sanjo.niigata.jp
- ・ 提出する物：ロゴマークを応募する場合は、応募様式に加えてPDFまたはJPGの作成データ
- ・ その他：メールの件名は「定期市アニマート ログ等の応募」としてください。

7 選考方法・審査結果の通知

(1) 選考方法

ア 応募締切後、6月下旬(予定)に三条市及び定期市出店者代表において選考を行い、候補作を各10作を選定します。

イ 7月12日開催予定のアニマート会場にて、来場者の投票によりロゴ及びキャッチコピーの候補作10作品の中から採用作品を決定します。

(2) 審査結果の通知

ロゴ及びキャッチコピーの採用作品の応募者には、開票後すみやかに連絡いたします。

なお、投票結果は、各応募者にメール等で通知し、採用に決まった応募者を三条市ホームページ等で9月頃に公表します。個別具体的な選定理由等、選定の経緯は公表せず、選定結果に対する一切の異議申し立ては受け付けませんのであらかじめ御了承ください。

8 応募に関する質問の受付

1) 期限

令和7年6月9日(月)17時まで

2) 方法

質問内容を電子メールにより eigyo@city.sanjo.niigata.jp へ送信するものとし、メールの件名は「定期市アニマート ロゴ等の応募に関する質問」というように本事業に関する質問と分かるものにし、本文には質問内容のほか、事業者名または個人名のいずれかを記入してください。質問を送付された際には、受領した旨を事務局から営業日2～3日以内に返信します。

3) 質問への回答

応募書類の提出期限まで定期市ホームページに回答内容を掲載し、随時更新します。なお、公平性の確保、公正な選考を妨げるおそれがある質問には回答できません。

9 個人情報の取扱い

応募者の個人情報は、応募に関する連絡や賞品の発送等、本事業実施の目的のみに利用します。正当な理由なく第三者に開示・提供いたしません。ただし採用者については、氏名と居住地域(市区町村名まで)を公表を予定しています。

10 その他

応募者は、本公募に応募いただくことをもって、本公募要項に記載された全ての事項について、同意をいただいているものとみなします。

11 問合せ先

担 当：三条市経済部営業戦略室 安中、廣川

電 話：0256-34-5605

メール：eigyo@city.sanjo.niigata.jp

お祭り気分を盛り上げる
三条祭りで「子ども祭り化粧」をサービス

三条市歴史民俗産業資料館では、三条祭りに合わせて「子ども祭り化粧」のサービスを特別に企画しました。お祭り仕様の化粧をして、大名行列の見学や舞い込みにそのままお出かけできます。

【本件のポイント】

- 三条祭りをより楽しむことのできる特別企画で、お子さんに祭り化粧をサービス

【本件の概要】

- 1 とき 5月15日（木）午後1時～4時
- 2 ところ 三条市歴史民俗産業資料館
- 3 問合せ 三条市歴史民俗産業資料館（電話：0256-33-4446）
- 4 その他
 - (1) 申込みは不要、参加費はかかりません。
 - (2) 三条市歴史民俗産業資料館において、三条祭りに関する展示をしています。併せて御覧ください。



ホームページ



エックス

【問合せ】 三条市市民部 生涯学習課 生涯学習推進係 番場
電話：0256-47-0048

〜三条まつりごま回し〜
〜お楽しみ〜
〜お楽しみ〜

おどろき化粧こま回し

5月15日(木)午後1時～4時

会場 三条市歴史民俗産業資料館

企画展示室

祭り化粧をして行列見学や

舞い込みに出掛けてみませんか？

※申込み不要です。直接会場にお越しください。

お問合せ

三条市歴史民俗産業資料館(0256-33-4446)

開館時間：9時～17時 休館日：毎週月曜日(祝日は開館)・月の末日

参加費
無料

**米、果物を返礼品とする寄附件数が過去最高
令和6年度ふるさと三条応援寄附金の状況**

三条市の令和6年度のふるさと三条応援寄附金が、当初の想定額を上回り45億円を超えました。

【本件のポイント】

- 令和6年度の寄附額は45億1,924万円
(令和5年度寄附額44億149万円より約1億1,700万円増)
- 令和6年度末の返礼品出品数は2,881品
(令和5年度末2,233品より648品増)
- 米、果物を返礼品とする寄附件数が全体の20%超で過去最高

【本件の概要】

- 1 ふるさと三条応援寄附金の総額
令和5年度の寄附額44億149万円を1億1,700万円ほど上回る45億1,924万円の寄附を頂きました。
- 2 返礼品出品数の増加
当市の特色をいかした返礼品のPRを行い、新規返礼品の開拓等を行った結果、事業者の皆様の御理解、御協力の下、令和6年度末の返礼品出品数は2,881品となり、令和5年度末の2,233品より648品増やすことができました。
- 3 米、果物の寄附件数の増加
令和6年度は、お米や果物を返礼品とする寄附件数が全体の20%超え、過去最高の寄附件数となりました。
事業者の皆様の御協力により供給量が確保できたことや新規事業者開拓及び魅力的なサイト作りを進めたことが結果につながりました。

可憐なヒメサユリを楽しみながらトレッキングも
「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催

市の花であり、希少なヒメサユリの開花に合わせて、今年も5月15日（木）から28日（水）まで「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催します。期間中は、ヒメサユリ苗や地元の採れたて野菜・山菜の販売、フォトコンテストなどのイベントを行います。

【本件のポイント】

- ヒメサユリの開花に合わせて「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催
- 祭りの期間中、ヒメサユリ苗や地元野菜・山菜の販売、フォトコンテストなどのイベントを実施

【本件の概要】

- 1 と き 5月15日（木）～28日（水）
- 2 と ころ ヒメサユリの^{こみち}小径（三条市森町840（長禅寺そば））
- 3 期間中のイベント
ヒメサユリの小径駐車場で行います。
 - (1) ヒメサユリの苗販売、地元の採れたて野菜や山菜の販売
期間中毎日 午前8時～午後4時
 - (2) おにぎり無料サービス（先着150人）
5月17日（土） 午前9時から
 - (3) 登山者限定お楽しみ抽選会
5月18日（日） 午前8時30分から
※ 来場者に抽選で下田産のお米、笹団子が当たります。
 - (4) 坂井 ^{さかい}進 ^{すすむ}さん 歌謡ショー
5月20日（火） 午前11時、午後0時20分頃
※ カラオケボランティアとして活動されている坂井 進さんの歌謡ショーです。雨天のときは5月21日（水）に延期します。
 - (5) フォトコンテスト
ア テーマ ヒメサユリの魅力が伝わる作品
イ 作品条件
祭り期間中にヒメサユリの小径で撮影した未発表作品で、サイズは

四切、三条カメラ商組合加盟店又は株式会社新潟フジカラー取扱専門店
店で現像した銀塩写真で、レタッチは軽い調整のみのもの

ウ 応募方法

三条カメラ商組合加盟店又は株式会社新潟フジカラー取扱専門店、
市の HP から入手できるチラシに記載の応募票を写真の裏面に貼付
し、三条カメラ商組合加盟店又は(株)新潟フジカラー取扱専門店に郵
送か持参ください。

エ 賞・副賞

(ア) ヒメサユリ賞：賞状、賞金 1 万円、賞品

(イ) 実行委員会賞：賞状、賞金 5 千円、賞品

(ウ) 三条カメラ商組合賞：賞状、賞品

(エ) 入選(3点)：賞状、賞品

オ 締切 6月30日(月)

4 駐車場・無料送迎車の運行

駐車場は 160 台駐車できます。駐車場から登山道入口付近へは、期間
中、平日は午前 9 時から午後 4 時まで、休日は午前 8 時から午後 4 時まで
無料送迎車を随時運行します。

5 維持管理協力金 1人300円

※ 協力いただいた方に、いい湯らていの割引券を配布します。

6 その他

動物によるヒメサユリの食害対策のため、ヒメサユリの小径の登山道両
端の一部に電気柵、音響装置、監視カメラを設置しています。ロープを越
えて群生地内に進入し、電気柵に触れないよう御注意ください。

三条市の職人が能舞台を作り上げ五葉松と焚火台で演出
三条市合併20周年記念事業 三條新芸能祭（狂言と三条芸能）編

三条の職人が手道具で作り上げた能舞台を、市の木 五葉松の舞台装置と、アウトドアギアの焚火台を使ったかがり火で演出し、まちなかにいながら伝統芸能を楽しめる空間を創出します。三条市合併20周年を記念して、能楽狂言方いづみりゅうのむらまんぞう、野村万蔵さん、野村万之丞さんらを迎え、演じていただくほか、地元さんじょうきばかぐらほんじょうじ、本成寺鬼踊り奉讃会、三小相承会に出演いただきます。

【本件のポイント】

- 三条の職人が作り上げた能舞台を、三条市の木 五葉松と焚火台で演出し、三條新芸能祭を開催
- 能楽狂言方みょうせき和泉流の名跡 野村家から重要無形文化財保持者である野村万蔵さん、息子の野村万之丞さん、野村拳之介さん、野村真之介さん御兄弟が出演
- 三条芸能として、300年以上の歴史を持つ三條木場神楽、70数年の歴史を持つ本成寺鬼踊り奉讃会、50年の歴史を持つ三小相承会が出演

【本件の概要】

- 1 とき 5月17日（土）午後6時～8時（開場 午後5時30分）
- 2 ところ まちやま グラウンドひろば
- 3 参加費 椅子席 500円（立見は無料）
- 4 定員
椅子席先着 300席（雨天時は会場変更のため立見なしで有料のみ）
- 5 当日の予定
 - (1) 三条芸能 三小相承会 三条太鼓総打ち
 - (2) 三条芸能 本成寺鬼踊り奉讃会 鬼踊り
 - (3) 狂言解説トーク
 - (4) 狂言 魚うおぜっぽう説法
 - (5) 三条芸能 木場神楽 悪魔祓い
 - (6) 狂言 三本さんぼんのほしら柱
- 6 その他

雨天の場合は、会場を三条東別院、入場を有料（先着400人、無料観覧はなし）に変更し、まちやまホームページ、インスタグラム、エックス、会場の掲

示で案内します。

7 主催 ツクール・ド・さんじょう

8 問合せ NPO えんがわ 電話：080-9997-3524



ホームページ



インスタグラム



エックス

■野村 万蔵 さん

狂言和泉流能楽師。1965（昭和40）年生。2005（平成17）年九世野村万蔵を襲名し当主となる。2022（令和4）年文化庁芸術祭大賞（萬狂言）。重要無形文化財総合認定保持者

■野村 万之丞 さん

狂言方和泉流能楽師。1996（平成8）年生。初世能村萬（人間国宝）の孫。九世野村万蔵の長男。祖父及び父に師事。2017（平成29）年六世野村万之丞を襲名

三条市合併20周年記念

三
條

新

芸
能
祭

5/17 土

午後 6:00 《開場》 5:30
8:00



職人が手道具で作上げた特設舞台、三条市の木 五葉松を背景に、アウトドアギアの焚火台の演出で、三条の伝統芸能と日本の伝統芸能の狂言をお楽しみください。

演目

三小相承会

三条太鼓総打ち

本成寺鬼踊り奉讃会

鬼踊り

狂言

魚説法

木場神楽

悪魔祓い

狂言

三本柱

狂言と三条芸能編

会場

まちやまグラウンドひろば

参加費

イス席券 500円 先着300席 立ち見無料

販売：5/1(木)～ 中央公民館

雨天時

会場 三条別院、入場は有料(先着400名・無料観覧はなし)に変更となります。ホームページ・SNS・まちやま会場にてお知らせいたします。

問合せ

NPO法人えんがわ 080-9997-3524 (受付時間 9:00～17:00 土日可)

|主催| ツクル・ド・さんじょう (NPO法人えんがわ)

|後援| 三条市

|協力|

舞台 三条削ろう会
五葉松 齊藤六左園
焚火台 snow peak headquarters store

三条の伝統芸能



三小相承会
三条太鼓総打ち

三条市の産業人(鍛冶職人、工場経営者、流通商社。)たちが約50数年前に日本舞踊の一流派、花柳流に制作依頼されて仕上がった太鼓です。日本舞踊流派に作曲依頼をしたことで「舞うように叩く太鼓」が仕上がりに、まるで鍛冶屋がものづくりをしているがごとくの演奏姿です。こどもの頃に学んだ「ふるさとの太鼓」を伝承してこうと発足した和太鼓団体が三小相承会です。



本成寺鬼踊り奉讃会
鬼踊り

法華宗総本山本成寺の節分行事として行われる本成寺鬼踊りは、室町時代本成寺の僧兵と農民が力を合わせて盗賊を追い払ったという故事にならい、厄祓いの形で節分の豆まき行事として続けられています。本成寺本堂の厳粛な空気の中に響きわたる鬼たちの叫び声と鋸・斧などの金物を持ち大暴れするその姿は迫力満点。最後は鬼に豆を投げつけて退散させ、平和と安全を祈ります。



木場神楽
悪魔祓い

一ノ町木場によって受け継がれてきた獅子神楽で、「悪魔払い」「天狗舞」の2演目があります。いつ頃、どのようにして伝わってきたのかははっきりしません。三条まつりと呼ばれる八幡宮の春季大祭に際して周辺の家々をまわり、玄関先などで舞われてきました。木場の人々の、三条まつりに寄せる心意気を感じさせます。

狂言

魚説法 -うおぜっぽう-

シテ (新発意) 野村眞之介
アド (施主) 河野佑紀
後見 野村万之丞

堂を建立した施主が、堂供養と親の追善のために、住持へ説法を頼もうと寺を訪ねます。しかし住持が留守のため、留守番の新発意(しんぼち・出家して間もない修行中の僧)へ依頼します。お布施欲しさに引き受けた新発意ですが、実は一度も説法をしたことがありません。子供の頃浜辺に住んでいた新発意は、知っている魚の名前を連ねてごまかすことにしますが…。みごとに魚の名が織り込まれた説法が聞きどころ。

三本柱 -さんぼんのはしら-

シテ (果報者) 野村万蔵
アド (太郎冠者) 野村万之丞
小アド (次郎冠者) 野村拳之介
小アド (三郎冠者) 野村眞之介
後見 河野佑紀

果報者は三人の召使いを呼出し、普請(自宅の新築)のためあらかじめ用意しておいた木を、山から運んで下ろすよう命じます。ただしそれには条件があって、「三本の柱を、三人の者が、二本ずつ持って戻る」ということ。山に到着した召使い達は、この難問を試行錯誤しながら、ようやく問題を解き、囃子物で(謡い舞い)帰ってきます。遠くから聞こえてくる謡に、果報者も浮かれて、三人の者を家へ迎え入れる祝言の曲。実際に舞台上で使用される柱は、三条削ろう会により製作されたものを使います。

狂言師

野村 万蔵

狂言方泉流能楽師。1965年生。2005年九世野村万蔵を襲名し野村万蔵家当主となる。2022年文化庁芸術祭大賞(萬狂言)。重要無形文化財総合認定保持者。

狂言師

野村 万之丞

狂言方泉流能楽師。1996年生。初世野村萬(人間国宝)の孫、九世野村万蔵の長男。祖父及び父に師事。2017年六世野村万之丞を襲名。

駐車場のご案内

当日は大変込み合いますので、乗り合わせの上、臨時駐車場も併せてご利用ください

